

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
1	一人ひとりの世界人権宣言 全編(39分21秒) ダイジェスト版(22分50秒)	人権	字幕あり	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障を考える+移動・居住の自由を考える ・社会保障を考える+障がいのある人の権利を考える ・移動・居住の自由を考える+障がいのある人の権利を考える
2	えっ!これも人権?(30分)	人権	字幕あり	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの巻(「無関係」「ユニバーサルデザイン?」「子どもの権利」「わかりあおう」「アナドルベカラス」) ・暮らしの巻(「評価基準」「ウワサの的」「街も心も」「万全のつもり」) ・会社の巻(「六曜」「男女平等?」「ダブルスタンダード」「思い込み」)
3	人権感覚のアンテナって? ～人権侵害・差別がみえてくる～(39分)	人権	字幕あり	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラマ部「ドラマによる問題提起」 毎日、仕事に追われている深津理恵(化粧品会社勤務)が、人権啓発担当者として配属されました。「差別がいけないなんて当たり前」と思っていた深津は、さまざまな人権侵害・差別が起きていることに驚きます。そして人権について考えていくにつれ、かつて「セクハラされる深津にも問題がある」という周囲の言葉に傷ついた体験を振り返ります。やがて、関心を持って考えなければ人権侵害・差別はなかなか見えてこないという社会の無関心という落とし穴に気づいていきます。 ・解説部「ドラマを再現し、意識や行動を考える」
4	人権アーカイブ・シリーズ 同和問題～過去からの証言、未来への提言～(61分) 未来に向けて(19分)	人権	字幕・副音声あり	<p>この教材は、わが国固有の人権問題である同和問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等のさまざまな団体における人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。また、一般市民を対象とした、啓発現場においても使用できる有効なツールとしての映像も併せて制作し、同和問題の解決のために次世代へ伝承するものです。</p>
5	あなたがあなたらしく生きるために 性的マイノリティと人権(30分)	人権	字幕・副音声あり	<ul style="list-style-type: none"> ・性的マイノリティとは(「性の多様性について」「LGBTQとは」) ・ドラマ「トランスジェンダーの中学生 陽菜の場合」 ・性的マイノリティが置かれた現状(「LGBTQの人が求める支援について」「LGBTQの人に見られる自殺未遂のリスク」「支援の方法について」) ・ドラマ「同性愛の会社員 雄輔の場合」 ・誰もがいきいきと暮らせる社会(「カミングアウトについて」「性的マイノリティの悩み」「誰もがいきいきと暮らすことができる社会へ」)

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
6	今、地域社会と職場の人権は! (36分)	人権	字幕あり	映像を止めて話し合うことが出来る4部構成ドラマ ・高齢社会の中の地域と職場の人権 ・子育てと働く女性の人権 ・ハラスメントを見逃さない職場と人権 ・同和問題、差別のない明るい社会を!
7	つるにのって【アニメ】(27分)	平和	字幕あり	この作品は、未来の大人たちに、核兵器や放射能の恐ろしさと、平和づくりへ自ら参加することの大切さを訴えたものです。 小学6年生の元気な少女とも子は、夏休みのある日、広島原爆資料館を訪れました。とも子は、平和公園で不思議な少女と出会いました。彼女の名前はサダコ。そして、サダコの案内で、とも子の不思議な不思議な冒険が始まります。
8	対馬丸ーさようなら沖繩ー【アニメ】(75分)	平和	なし	昭和19年夏、太平洋戦争が激しくなると、日本軍は本土決戦に備え、沖縄のこどもたちを学童疎開させる命令を出しました。こどもたちは大人の心配をよそに『本土で雪が見れる』などとはしゃぎます。疎開船「対馬丸」は8月21日那覇を出航。22日夜、米潜水艦の魚雷攻撃を受け、多くのこどもたちが対馬丸と共に、一瞬のうちに沈んでしまいます。主人公キヨシの運命は…。
9	父と暮らせば【映画】(99分)	平和	なし	日本映画界の巨匠・黒木和雄監督 戦争レクイエム三部作完結編 広島原爆を背景に描く、心温まる父と娘の物語。 人類史上初の原爆が投下されてから3年後の広島。図書館に務める美津江の前に、1人の青年が現れた。その青年に好意を示され、美津江も一目で彼に惹かれて行く。しかし、愛する人々を原爆で失い、自分が生き残ったことへの負い目を感じている美津江は、自分の恋心を押さえつけようとしていた。そんなとき、父の竹造(幽霊)が現れるー。
10	シリーズ映像でみる人権の歴史 第1巻 東山文化を支えた「差別された人々」(16分)	人権	なし	・プロローグ ・『河原者』と呼ばれた人々とは(「又四郎の思い」「中世の河原の様子」「河原に生きた人々とケガレ」「河原者としての庭師の姿」) ・銀閣の庭に隠されたメッセージ(「庭づくりに携わった河原者」「龍安寺の石庭」「又四郎と周麟の思い」) ・エピローグ

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
11	シリーズ映像でみる人権の歴史 第2巻 江戸時代の身分制度と差別された人々 (15分)	人権	なし	<ul style="list-style-type: none"> ・プロローグ ・身分制度はどのように確立したのか(「中世の身分と被差別民」「近世初頭の身分政策」「寺請制度」と身分の固定化) ・「社会外」に置かれた人々の暮らしは?(「地図に描かれた被差別部落」「弾左衛門による支配体制」「被差別部落の生業と役割」「非人」などの被差別民) ・エピローグ
12	シリーズ映像でみる人権の歴史 第3巻 近代医学の基礎を築いた人々(17分)	人権	なし	<ul style="list-style-type: none"> ・プロローグ ー教科書に描かれた解剖の様子ー ・差別された人々と近代医学の出会い(「玄白と「ターヘル・アナトミア」の出会い」「差別された人々の仕事と命」「玄白たちが見た人体解剖」) ・差別された人々から学んだ医師たち(「山脇東洋の腑分け」) ・エピローグ ー新しい時代に向けてー
13	シリーズ映像でみる人権の歴史 第4巻 明治維新と賤民廃止令(18分)	人権	なし	<ul style="list-style-type: none"> ・プロローグ ー太政官布告とはー ・身分差別をなくす動きが始まる(「差別をなくす考え方」「長州藩の部落民登用」「部落の活躍と長州や幕府の裏切り」) ・「賤民廃止令」の公布とその意図(「賤民廃止令の作成と公布」「廃止令・壬申戸籍と井上馨」) ・エピローグ ー自ら解放を求めてー
14	長崎の記憶 幻の原爆フィルムで歩く長崎 (37分)	平和	なし	<p>長崎に原爆が投下されて2か月。焦土の風景と苦しむ被爆者は日本人の手によって撮影されました。当時、日本映画社のスタッフが撮影したフィルムには治療を受ける人々や医師と看護師、焼き尽くされた建物、ガレキに埋まる町の様子が映し出されています。このフィルムは1946年「広島・長崎における原子爆弾の効果」という映画となって海を渡り、米軍の教材になりました。現存する未編集フィルムはハイビジョン処理され、これまでより詳細な状況が確認できるようになりました。この作品は、被爆者の証言を交えながら、当時を振り返ります。</p>
15	ヒロシマの記憶 幻の原爆フィルムで歩く広島 (35分)	平和	なし	<p>1945年、ヒロシマの廃墟。その映像は日本人カメラマンの手で後世に伝えられました。原爆調査の一環として行われた日本映画社の撮影は、原爆投下の2か月後のことです。ハイビジョン映像としてよみがえった原爆映像に現在の映像とインタビューを交え、立体的に広島を歩く人のためのガイドともなるDVDです。</p>

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
16	いわたくんちのおばあちゃん ～ぼく、戦争せんけえね～【アニメ】(20分)	平和	なし	今日は運動会。友達のいわたくんと競争して負けた寛太は、少しふくれ気味だ。みんなで記念写真を撮ろうということになり、お母さんがシャッターを押そうとすると、いわたくんちのおばあちゃんは「いやーよ」と手を振って断った。なぜ？ 昭和20年、そのころ日本は戦争をしていた。おばあちゃん(ちづこさん)はまだ女学生だった。ある日、疎開する前の記念に、写真屋を呼んで家族六人で写真を撮影する。その数日後、広島に町に原爆が落とされた。町中が火の海になり、ちづこさんは家族と二度と会えなくなった。しばらくして写真屋と再会したちづこさんは、家族と最後に撮った写真を受けとる。それ以来、ちづこさんは家族とは写真を撮らなくなったのだ…。
17	はとよひろしまの空を【アニメ】(21分)	平和	なし	太平洋戦争末期。家族とかわいがってくれた飼い主の少年を原子爆弾で亡くし、一羽残されたためすの子鳩は、やがてやさしいおす鳩に出会い、愛の巣をつくりともに卵をかえそうとします。焼け野原になった町を必死で生き抜こうとした鳩の姿を通して、あらためて、命とは、平和とは何かを問いかけます。
18	ながさきの子うま【人形アニメーション】 (27分)	平和	なし	昭和20年、長崎の農家でとても元気のいい子馬が生まれました。名前を「いなさ号」といいます。夏のある日、広島にすごい爆弾が落ちて街は全滅したと、カラスが教えてくれました。沖縄もやられ日本中が戦場になるとしています。母馬は、爆弾の落ちてこない山に、いなさ号を連れて行こうと考えます。山で暮らせると聞いて喜び跳ねるいなさ号。その時、まるで太陽がまるごと落ちたような光と大爆発。いなさ号は爆風で吹き飛ばされた馬屋の下敷きに。母馬は必死でいなさ号を助け出しました。しかし、本当は母馬も動けないほどの大けがをしていたのです。
19	トビウオのぼうやはびょうきです【アニメ】 (19分)	平和	なし	いつも元気で明るいトビウオのぼうやは、お母さんと空を飛ぶ練習をしていました。サンゴ礁の海の上をピューツと飛ぶトビウオの親子。「ぼく、とんだ、とんだ!」と大喜びのトビウオのぼうや。その時、突然火の玉のような大爆発がおこり、海の底はめちゃめちゃになりました。友達に死に、トビウオのぼうや達のお家もなにもかも壊されてしまいました。そして、空から白い灰が降ってきたのです。それをかぶってしまった、トビウオのぼうやは病気になる寝たきりになってしまいました。もうお父さんやお母さんと一緒に、空を飛ぶことはできないのでしょうか。一体なぜこんな事になってしまったのでしょうか。
20	おかあちゃんごめんね【人形アニメーション】 (26分)	平和	なし	大阪の古い町、堺。泣き虫の絹ちゃんはお母さんと、まだ小さな赤ちゃんのみち坊と3人暮らし。そのころ毎晩のように続く空襲は、日本中の大きな町を焼け野原にしていきました。7月10日夜、B29の大編隊。大阪の町に雨のように降ってくる爆弾。火の海は絹ちゃんたち親子3人にも容赦なくせまってきます。お母さんはこん身の力をふりしぼって逃げようと思いますが、力つきて動けません。3人で一緒に逃げようとする絹ちゃん。動けないお母さん。その時、迫る炎の中でお母さんがとった行動とは…。

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
21	おこりじぞう【アニメ】(28分)	平和	なし	昭和20年。広島に住むひろちゃんは「わらいじぞう」と呼ばれる笑い顔のお地蔵さんと大のなかよしでした。8月6日、その日はひろちゃんの6回目の誕生日。そして運命の日でした。いつものようにわらいじぞうと遊ぶひろちゃん。柱時計が朝8時15分を指したその瞬間、ピカッと光ると同時にものすごい音と大爆発。一瞬で街が焼け野原になってしまいました。「みず…おかあさん…みずちょうだい」とわらいじぞうにすがるひろちゃんの背中、大やけどです。その時、いつもにこにこしていたわらいじぞうの顔が…。
22	ぞう列車がやってきた【アニメ】(80分)	平和	なし	ポッポちゃん(5才)のお父さんは、名古屋の東山動物園の園長さんです。動物園の動物は、みんな友達です。その頃、日本は、アメリカ・イギリスなど世界中の国を相手に戦争をしていました。でも動物園にはまだたくさんの動物がいました。その中でも一番の人気者は象です。戦争はだんだんと激しくなり、動物園でもエサ不足が深刻になりました。でも、それ以上の難問が動物園ではおきていました。全国の動物園に、猛獣を処分せよという命令が出されていたのです。そして、処分する猛獣の中には、象も含まれていました。命令を断り続けてきた東山動物園でも、ついに…。
23	ぞう列車がやってきた【アニメ】(80分) バリアフリー版	平和	字幕・副音声あり	「ぞう列車がやってきた」のバリアフリー版(字幕・副音声あり)DVD。
24	チョッちゃん物語【アニメ】(80分)	平和	なし	彼女の名前は「チョッちゃん」。父の反対を押し切って、同じオーケストラの一員の黒柳守綱さんと結婚。家事も苦手、おまけに貧乏でしたが、「徹子(トットちゃん)」や息子2人も生まれ、チョッちゃん達5人は幸せいっぱい。しかし、昭和16年、ついに戦争が始まりました。長男の病死。夫の招集。父の死。青森への疎開。その時チョッちゃんママは心に誓います。どんなことがあっても子どもたちを守りぬいてみせると。昭和20年敗戦。命からがら戻った東京は、あたり一面焼け野原。何もかも失い呆然と立ちすくむ彼女たち。その時向うから歩いてくる人影が…。いろいろなことがありました。しかし彼女は感じていました。家族が“支えあうもっともささやかな集まり”であるならば、今まさしく「私たちは家族である」と。
25	チョッちゃん物語【アニメ】(80分) バリアフリー版	平和	字幕・副音声あり	「チョッちゃん物語」のバリアフリー版(字幕・副音声あり)DVD。

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
26	紙屋悦子の青春【映画】(111分)	平和	なし	黒木和雄監督、最後の魂のメッセージがここに…。敗戦の色濃い昭和20年、春。両親を失ったばかりの娘・紙屋悦子は、鹿児島島の田舎町で兄・安忠とその妻・ふさの3人で、慎ましい毎日をおくっていた。ある日、悦子の見合いの話が持ち上がった。相手は、兄の後輩・明石少尉の親友、永与少尉だった。悦子と明石は、密かに心を寄せ合っていたのだが、海軍航空隊に所属する明石は、明日の命も危ぶまれる自分よりも、生き残る可能性が高い永与に、悦子を任せようとしたのだった。数日後、悦子は衝撃的な事実を知らされた。それは明石が特攻隊に志願し、間もなく出撃すると言うものだった…。
27	火垂るの墓【映画】(100分)	平和	なし	1945年6月神戸全域を襲った空襲で病身の母を亡くし、父は出征したまま連絡が途絶え、清太は妹・節子とともに西宮の遠い親戚宅で世話になることになった。だが、おばさんの冷たい仕打ちに耐えられず、清太は節子を連れ、その家を出て防空壕の中で二人だけの生活を始める。日に日に悪化する戦況とともに、やせ細っていく節子。清太は時折母の優しさ、父の厳しさ、つい数カ月前までの平和な生活を思い出しながら、妹を励まし、懸命に生きていこうとする。そして、日本は敗戦の日を迎えた。ホタルのように短くはかない兄妹の命は…。
28	光射す空へ【アニメ】 本編(32分)解説編(14分)	人権	字幕・副音声あり	同和对策審議会答申が出されて50年。その間、国や地方自治体等で様々な取り組みが行われ、同和地区の生活環境は大きく改善されました。しかし、同和地区・被差別部落と呼ばれる地区の出身者や住民に対する差別は形を変えて根強く残っています。また、まだ十分に認識されていない人権課題として、性同一性障害や性的指向における少数派の人々、若年性認知症と診断された人々に対する誤解や偏見もあります。この映画では、大学生たちの悩みと学びを通して、「正しい知識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さを描いています。登場人物たちとともに、誰もが人権を尊重され自分らしく生きていける社会について考えていただければ幸いです。
29	聲の形(30分)	人権	字幕あり	道徳の授業の教科化に伴い、如何にして子ども達を「心の豊かな人間」に育てるか様々な議論がなされており、原作の「聲の形(こえのかたち)」(講談社)は、現代の子どものリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障がい者との共生」などの難しいテーマを読者が自然に考える事のできる優れた物語です。本作は原作の物語を基本に、教材としてのテーマを付加したドラマ形式の学習教材です。「いじめ」や「障がい」に対する意識と知識を高め、学校や家庭内で話し合うきっかけとしてお役立て下さい。
30	みんなの情報モラルⅡ アニメーションで学ぶ!ゲーム機、スマホ安全教室【アニメ】 本編(小学生21分・保護者22分)	人権	字幕あり	・ゲームのやくそく ・あとすこし、もうちょっと ・ホントはどんな人?

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
31	ボクとガク あの夏のものがたり【アニメ】 (42分)	人権・平和	字幕あり	小学5年生の希望(のぞみ)と岳(がく)は、近所の美代おばあさんと親しくなり、かつての友達や地域、八幡大空襲のことを教わります。2人の子どもとおばあさんとの交流を描きながら、子どもの人権や地域で育む人権文化に目を向け、また次代に語り継ぐものとして「戦争と平和」についても描いています。
32	消えさらぬ傷あと 火の海・大阪【アニメ】 (20分)	平和	字幕あり	平和な大阪、春。山田幸子は夫と3人の子どもと花見を楽しんでいる。ふと幸子は自分の子どもに語りかけるように、昭和20年のことを思い出す。戦争が激しくなり、3月13日の第一回目の空襲では多くの人達が亡くなった。そして、6月1日の第二回、大阪大空襲。鳴り響く空襲警報のサイレンと、無差別に落下してくる焼夷弾。逃げまどう市民。幸子の家にも焼夷弾が落ちてきて家が燃え出した。家族で非難する途中、突然、「熱い」と幸子が大声で泣き叫んだ…。
33	お星さまのレール【アニメ】(76分)	平和	なし	1940年、朝鮮の北、新義州。主人公チコは、5才。チコはあたたかい愛に包まれてスクスクと育っていました。やがて、小学校の入学式を前に、ランドセルを買ってもらうことになりました。真っ赤なランドセルで学校に行くのを楽しみにしていたのに、包みから出てきたのは国防色のランドセル…。「今、日本は戦争をしているんだ、ぜいたくはいけなない…」チコに優しく言い聞かせるお父さん。初めてチコの周りで起きた“戦争”でした。それから、父の出征、妹ミコの死。日増しに激しくなる戦争と、日本の朝鮮支配の暗い影。やがて、1945年、戦争は日本の敗戦で終わりました。そして、チコ一家の朝鮮から日本への引揚げの逃避行が始まります…。
34	お星さまのレール【アニメ】(76分) バリアフリー版	平和	字幕・副音声あり	「お星さまのレール」のバリアフリー版(字幕・副音声あり)DVD。
35	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために(30分)	人権	字幕・副音声あり	本DVDは、主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめました。 ・オープニング ・ドラマ「下着姿の画像を送信してしまった事例」 ・解説「インターネットの落とし穴」 ・ドラマ「無断で個人情報をインターネット上に公開してしまった事例」 ・解説「加害者にも被害者にもならないために」 ・ドラマ「インターネットの危険性」

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
36	外国人と人権 違いを認め、共に生きる (33分)	人権	字幕・副音声あり	このDVDは、外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。 ・オープニング ・ドラマ「家庭・地域で見られる偏見や差別」 ・ドラマ「職場で見られる偏見や差別」 ・ドラマ「ヘイトスピーチ」 ・解説「多文化共生社会をめざして」
37	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～ (35分)	人権	字幕・副音声あり	・国連の人権への取り組み(世界人権宣言と国際人権諸条約) ・女性の人権(女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約) ・子どもの人権(児童の権利に関する条約) ・障害のある人の人権(障害者の権利に関する条約) ・外国人の人権(あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する国際条約)
38	人権アーカイブ・シリーズ ハンセン病問題～過去からの証言、未来への提言～ (56分) 家族で考えるハンセン病 (20分)	人権	字幕・副音声あり	この教材は、ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。また、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる有効なツールとなる映像も併せて制作し、次世代へ伝承しようとするものです。
39	わたしたちが伝えたい、大切なこと ーアニメで見る全国中学生人権作文コンテスト入賞作品ー【アニメ】 (31分)	人権	字幕・副音声あり	・『差別のない世界へ』 中学生である主人公が、自らの経験を通して差別される側の心の痛みを知り、父の言葉を思い起こして差別に立ち向かう勇気を得る経験を描きます。 ・『伝えることはありますか』 事故で右手を失った父に対して「何でもやってあげよう」と考えた主人公ですが、実際の父との暮らしのなかでやがて大事なことに気がきます。 ・『共に生きるということ』 主人公が、人権学習の講師として来た視覚障害のある小林さんの言葉を聞くことで、自分が今まで持っていた障害のある＝弱者という考え方が変わっていく過程を描きます。 ・審査員長からのメッセージ
40	100ばんめのサル【アニメ】 (17分)	平和	なし	いま、世界は核兵器の問題に視線が注がれています。地球を死の惑星から守るために一匹のサルが芋を洗って食べることから始まります。そして、芋を洗って食べるサルが100匹になった時、不思議な現象が起こりました。100ばんめのサル、いや100ばんめの人間が手をつなぎ、世界中の人々へ核廃絶に向かって大きな人の和となって広がっていくのです。

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
41	おかあさんの木【アニメ】(22分)	平和	なし	大川悦生／原作 教科書にも載っている同名著書のアニメ化！ 昭和12年、中国との間に起こった戦争はとうとう世界中を相手にするような大戦争へ広がって、男ばかり7人の子どもを持ったお母さん一家にも戦争の荒波が押し寄せて来た。大きくなった息子たちは、次々と兵隊にとられて行く。自分の手足がもがれるような思いで子どもたちを見送ったお母さんは、そのたびに裏の空地にキリの木の苗を一本ずつ植え、息子たちの名前をつけて大事に育てた。しかし、お母さんの願いもむなしく、息子たちは誰一人帰ってこないで一年が過ぎるのだった…。
42	ちいちゃんのかげおくり【アニメ】(17分)	平和	なし	お父さんが出征する前の日、ちいちゃんは『かげおくり』というあそびを覚えてもらいました。青い空に親子4人のかげぼうしがすうっと上がり、まるで記念写真のようです。それからちいちゃんとお兄ちゃんは、かげおくりをして遊ぶようになりました。でも、だんだん戦争がひどくなって、かげおくりはできなくなっていきました。夏のはじめのある夜、ひどい空襲の中、ちいちゃんはお母さんとお兄ちゃんとはぐれてしまいます。ちいちゃんはひとりぼっちになりました。壊れかけた防空壕で、ちいちゃんはお母さんとお兄ちゃんを待ち続けます。明るい光がまぶしくて目が覚めたちいちゃんに、お父さんの声が青い空から振ってきました。「かげおくりのできそうな空だなあ。」 「ねえ。みんなでやってみましょうよ。」お母さんの声も聞こえます。ちいちゃんは、ふらふらする足を踏みしめて立ち上がると、たった一つのかげぼうしを見つめながら、数え出しました…。
43	心のバリアフリーをめざして 合理的配慮と職場のコミュニケーション (35分)	人権	字幕・副音声あり	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニング ・合理的配慮とは ・視覚障害 ・聴覚障害 ・肢体不自由 ・対談 ・エンディング ・対談「職場の合理的配慮」
44	見過ごしていませんか 性的少数者 (LGBT)へのセクシャルハラスメント(29分)	人権	字幕あり	<ul style="list-style-type: none"> ・性的少数者とは？ ・事例1「カミングアウトなんてできない」 ・事例2「カミングアウトするんじゃなかった」 ・もしも職場でカミングアウトされたら
45	サラーマット～あなたの言葉で～(36分)	人権	字幕・副音声あり	主人公・珠美は、新しく職場に来たフィリピン人のミランダに対し、様々な「違い」を「壁」だと捉え、面倒な存在だと感じてしまいます。しかし、自分とは異なる文化や考えを持つミランダとの対立や交流を通して、珠美は新たな視点に気づかされ、「違い」は様々な問題解決の糸口になることも学んでいきます。珠美とミランダの姿を通して外国人は「受け入れてあげる存在」でも「労働力」でもなく、助け合うことができる対等な仲間であること。そして、SNSを傷つけるための道具としてではなく、人の心と心をつないでいくために利用する様子を描いています。

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
46	知りたいあなたのこと 外見からはわからない障害・病気を抱える人(21分)	人権	字幕あり	外見からはわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲に理解されず、辛い思いをすることもあるといいます。この作品では、2人の難病患者さんと、てんかんと発達障害をもつ大学生を取材しました。どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか。外見からはわからない障害や病気を抱える人の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容です。
47	マラー教育を求めて闘う少女ー(30分)	人権	字幕あり	2012年10月、パキスタンの少女マラー・ユスフザイはタリバンに銃撃された。イスラム社会における女子教育の必要性を訴えて活動していた彼女は、タリバンの標的となっていたのだ。治療のためパキスタンから英国に緊急搬送され、奇跡的に回復。現在は英国に住み、女子教育のための活動を続けている。マラーは危険な目に遭いながらもなぜ世界に訴え続けるのだろうか？教育を受ける権利とは？マラー自らの言葉で語るインタビューや、今までの活動の映像から、彼女の信念と素顔を見る。そして教育を受ける価値について、改めて問う。
48	涙に浮かぶ記憶 戦争を次世代に伝えて(28分)	平和	字幕あり	数年前、修学旅行で長崎を訪れた中学生が語り部の被爆者に「死に損ない」とののしる出来事がありました。そのことを切っ掛けに、ある中学3年生の女の子が、「戦争を次世代へ伝えて」という人権作文を書き、法務大臣賞を受賞しました。その作文を脚色し映像化したものです。
49	こどもしょくどう【映画】(93分)	人権	なし	第44回 日本カトリック映画賞授賞作品 “子ども食堂”が必要とされる現代社会を子どもの視点から描いた物語。 小学5年生の高野ユウトは、食堂を営む両親と妹と健やかな日々を過ごしていた。一方、ユウトの幼馴染のタカシの家は、育児放棄の母子家庭で、ユウトの両親はそんなタカシを心配し、頻りに夕食を振舞っていた。ある日、ユウトとタカシは河原で父親と車中生活をしている姉妹に出会った。ユウトは彼女たちに哀れみの気持ちを抱き、タカシは仲間意識と少しの優越感を抱いた。あまりに“かわいそう”な姉妹の姿を見かねたユウトは、怪訝な顔をする両親に2人にも食事を出してほしいとお願いする。久しぶりの温かいご飯に妹のヒカルは素直に喜ぶが、姉のミチルはどことなく他人を拒絶しているように見えた。数日後、姉妹の父親が2人を置いて失踪し、ミチルたちは行き場をなくしてしまった。これまで面倒なことを避けて事なかれ主義だったユウトは、姉妹と意外な行動に出始めるー。
50	ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～【アニメ】(35分)	人権	字幕・副音声あり	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるためのDVDです。

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
51	アゲハがとんだー1945・3・10東京大空襲ー【アニメ】(20分)	平和	字幕あり	東京の下町に住む国民学校6年生のサトルは、空襲を避けるため、同級生たちと山間部に学童疎開していた。卒業が近づき、サトルたちは卒業式に出席するために東京に戻る。サトルは虫好きで、疎開先からアゲハのサナギを持ち帰っていた。一緒に疎開していた同級生の涼子も、東京でサナギの羽化を見ることを楽しみにしていた。そんな中、東京が大空襲に見舞われる。疎開先でいじめっ子だった四郎も、妹の園子も、幼馴染の良子も、みんな空襲のため命を落としてしまう。良子の亡骸の傍らで悲しみに暮れるサトル。良子の手のひらにサナギをのせると、今まさに羽化したアゲハが廃墟と化した東京の空に舞い上がり、光彩を放ちながら天空に消えていく。
52	映像で学ぶ ジェンダー入門① 男らしさ／女らしさー社会を覆うジェンダー・ステレオタイプー(30分)	人権	なし	男らしさ、女らしさといった考え方は人の無意識に存在します。そうした考え方はしばしばステレオタイプ化し、多くの弊害をもたらします。「スイーツ男子」「リケジョ」といった言葉の裏にどのような性別の固定概念が潜んでいるのか、また、教育の場においてそうした固定概念はどのような影響をもたらしているのか、ジェンダー・ステレオタイプを取り巻く多くの事例について考えます。また、フェミニズムやバックラッシュといったジェンダーを考えるうえで重要な事柄についても学びながら、様々な事例から身近なところにひそむ性別役割規範について考え、現代の社会における課題について考えます。
53	映像で学ぶ ジェンダー入門② 多様な「性」(30分)	平和	なし	ひと言に「性」と言ってもそのあり方は非常に多様です。日本の社会において、人は「男」か「女」いずれかの性別に割り振られ生活することが前提となっていますが、本当に性別とは男女の2つしかないのでしょうか。この巻では性自認、性役割、性的指向といったジェンダー学における「性」の考え方について学び、性のあり方の多様性について様々な事例をもとに考えます。また、LGBTをはじめとした性的マイノリティの存在、その当事者の抱える生きにくさなどの様々な問題についても触れ、多様な「性」を認める社会を作るうえで直面する多くの課題について考えます。
54	映像で学ぶ ジェンダー入門③ 結婚・家庭におけるジェンダー(30分)	平和	なし	結婚、家族のあり方について、以前に比べて近年は比較的多様なあり方が認められてきているといえるかもしれませんが、「女は結婚して、子供を産むことが一番の幸せだ」「男は仕事をして女は家事をするものだ」といった価値観は根強く、そうした考え方は様々な弊害を引き起こします。この巻ではしばしばメディアでも取り上げられる夫婦別姓、事実婚といったテーマをはじめ、家事の分担、出産や子育てなど、結婚や家庭におけるジェンダーに関する様々な事柄について身近な事例をもとに考えます。
55	映像で学ぶ ジェンダー入門④ 労働とジェンダー(30分)	平和	なし	「女性の社会進出」が謳われる昨今ですが、女性の労働環境は様々な面において多くの課題が残されています。労働においてハイヒール着用を強制されることに抗議する#KuToo(くーとぅ)運動は広く社会の関心を集めました。統計を見ても男女間の賃金格差は非常に大きく、性別による職務分離、マタニティ・ハラスメントといった問題も依然として存在します。この巻ではそうした労働におけるジェンダーの諸問題がどのようにして生み出されるのかを学び、これからの労働の在り方について考えます。

	作品名	ジャンル	字幕 副音声	あらすじ等説明
56	映像で学ぶ ジェンダー入門⑤ 性暴力と性の商品化(30分)	人権	なし	性はしばしば商品化され、時に個人の尊厳を傷つける暴力となります。強制的性交やセクシュアル・ハラスメントなど、性暴力には様々な形が存在しますが、その背後にはジェンダー・バイアスや歪んだ性規範が存在します。性暴力は被害者の視点で考えなければなりません、セカンドレイプなどに悩まされる被害者は後を絶たず、依然として多くの課題が残されています。また、近年は本人の意に反したアダルトビデオの出演強要などの問題が社会問題となっています。こうした性暴力や性の商品化について、身の回りに起こりうる様々な事例から学び、そこに潜む課題について考えていきます。
57	広島原爆 魂の撮影メモ(28分)	平和	なし	幻の原爆映画と言われた原爆被災記録映画「広島・長崎における原子爆弾の影響」。この映画の生物班の撮影に携わった、カメラマン鈴木喜代治が記した一冊の撮影メモから、当時の広島の惨状と平和の尊さを伝えます。
58	わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～(35分)	人権	なし	このビデオは、「人権」を自分の問題として、また、日常の問題として考える機会となるように作成したものです。人権学習だけではなく、放課後子供教室スタッフのための研修、家庭教育やボランティア活動など、幅広い場面で活用できるように構成しています。 ・オープニング ・インターネットによる人権侵害 ・高齢者の人権 ・外国人の人権 ・エンディング
59	破戒(119分)	人権	字幕あり	瀬川丑松(間宮祥太郎)は、自分が被差別部落出身ということを隠して、地元を離れ、ある小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう、亡くなった父からの強い戒めを受けていた。彼は生徒に慕われる良い教師だったが、出自を隠していることに悩み、また、差別の現状を体験することで心を乱しつつも、下宿先の士族出身の女性・志保(石井杏奈)との恋に心を焦がしていた。 友人の同僚教師・銀之助(矢本悠馬)の支えはあったが、学校では丑松の出自についての疑念も抱かれ始め、丑松の立場は危ういものになっていく。苦しみのなか丑松は、被差別部落出身の思想家・猪子蓮太郎(眞島秀和)に傾倒していく。 猪子宛に手紙を書いたところ、思いがけず猪子と対面する機会を得るが、丑松は猪子にすら、自分の出自を告白することができなかった。そんな中、猪子の演説会が開かれる。 丑松は、「人間はみな等しく尊厳をもつものだ」という猪子の言葉に強い感動を覚えるが、猪子は演説後、政敵の放った暴漢に襲われる。 この事件がきっかけとなり、丑松はある決意を胸に、教え子たちが待つ最後の教壇へ立とうとする。